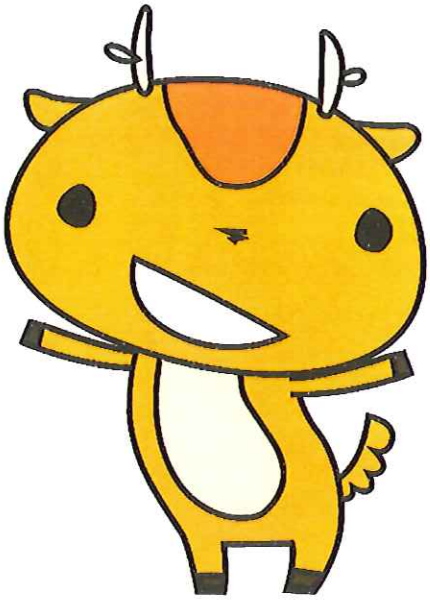
「エコ・ステ」のご利用方法

■ 操作パネルの使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
■ カードの補充・レシートの交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
■ お持ちいただける古紙の種類 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

「エコ・ステ」管理端末の使い方

■ 計量データの調べ方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
■ 計量データの出力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
■ カードエディターの使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
■ ポイント交換データ検索 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
■ 発行カード一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
■ コンテナ情報のデータ更新 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
■ 故障時の対応 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11



株式会社 Jnesys（ジェネシス） JAPAN NETWORK SYSTEM

操作パネルの使用方法

① カードはお持ちですか？

●カードをお持ちの方

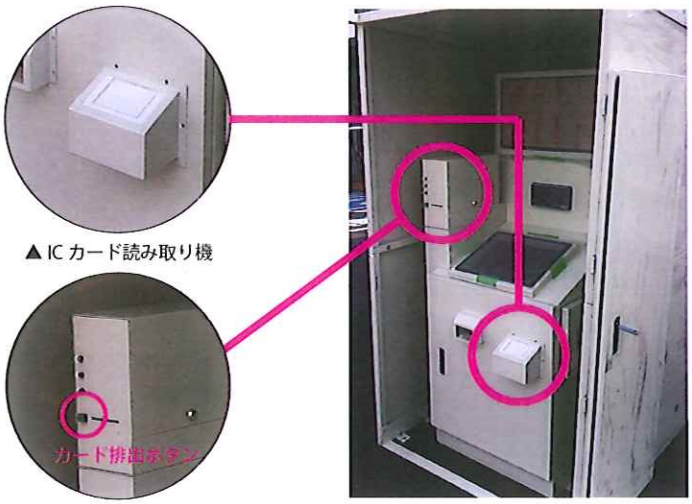
IC カードを IC カード読み取り機の上に置いてください。

●カードをお持ちでない方

カード発行機の「カード排出ボタン」を押して新規カードを作ってください。

その後、カードを IC カード読み取り機の上に置いてください。

※ポイント照会については
4ページで紹介しています。



▲IC カード読み取り機

▲カード発行機

② 古紙を投入してください。

カードを置いたまま、お持ちになった古紙をエコステに投入してください。

投入が終わったら画面下の【ポイントゲット】ボタンをタッチしてください。

③ 古紙重量を計算します。

投入された古紙の重量を計算していますのでしばらくお待ちください。

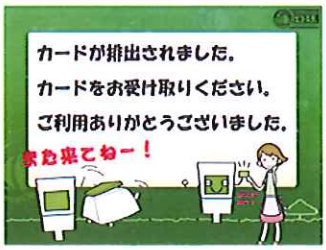
④ ポイント・重量が表示されます。

今回投入された古紙の重量と加算されるポイント、これまでの累計重量・ポイントが表示されます。

なお、この画面時に IC カードにポイントを書き込んでいますので、カードは取らないでください。

⑤ カードをお受け取りください。

右の「カードをお受け取りください」の表示が出ましたら、カードを読み取り機から取ってください。



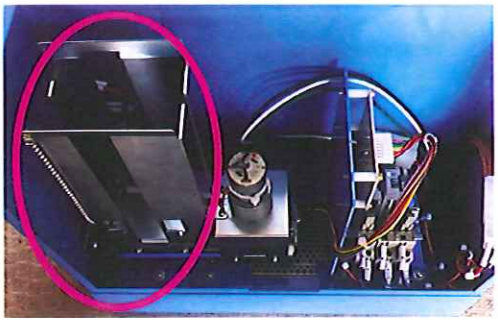
カードの補充・レシートの交換

カードの補充

① タッチパネル左のカード排出ボックスを開けます。

タッチパネルの左側に設置されているカード排出ボックスを、専用のカギを使用して開けます。

② おもりをはずし、カードを追加します。

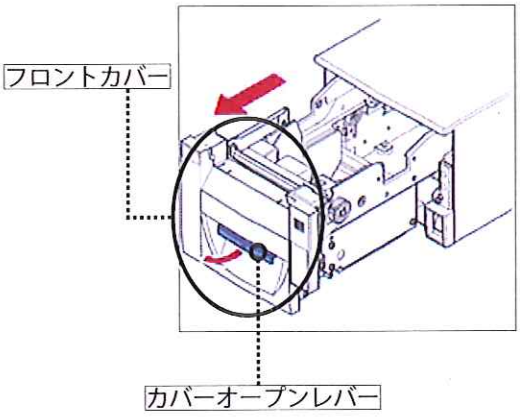


カードホルダーはボックスの手前側に装着されています。カードに載せてあるパネル状のおもりを外してから、カードを追加します。完了したらおもりを戻し、扉を閉めます。

レシートの交換

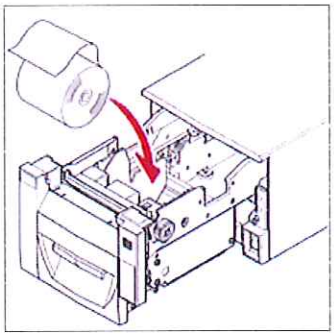
① フロントカバーを引き出します。

カバーオープンレバーを手前に引きながら、フロントカバーを引き出すように開けてください。



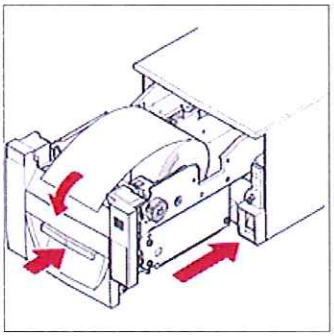
② 新しいロール紙をセットします。

ロール紙を図のような向きにセットしてください。



③ 紙端を引き出し、カバーを閉めます。

紙端をまっすぐ手前に引き出し、前面を押してフロントカバーを閉めます。



※フロントカバーを閉めた後、プリンタは初期動作（紙送り～用紙カット）を行います。

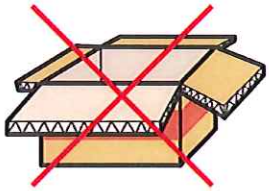
お持ちいただける古紙の種類

持ち込み可能な古紙

①古新聞とチラシ

②古雑誌・古本・紙箱など

出せないもの



段ボール

カーボン紙・ビニールつきの紙・
印画紙の写真・紙トレー

出せるもの

ノート類　封筒類　カタログ　カレンダー・ポスター　トイレットペーパーの芯　紙袋

出し方

●雑誌のたばの中にはさむ
●紙袋に入れる

※その後の仕分けを迅速に行うため、新聞と雑誌は別々にひもでくくっていただくか、紙袋に入れてください。
※出せないものに関しては、古紙回収業者によって異なりますので、ご確認ください。

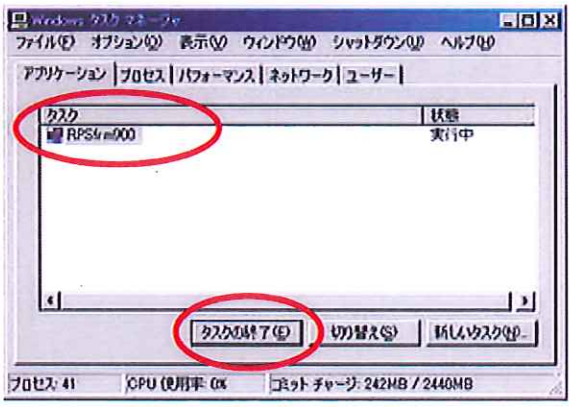
こんなときは

画面がフリーズして動かない

操作パネル下部の扉をあけ、キーボードを取り出します。

❶ [Ctrl]＋[Alt]＋[Delete]を同時に押します。
❷タスクマネージャーが開いたら、一番上のアプリケーションを選択し、[タスクの終了]をクリックします。

❸ ①②の操作で回復しない場合は、エコステ本体のコンセントを抜いてください。

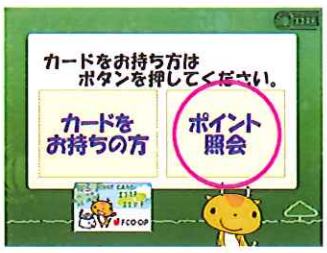


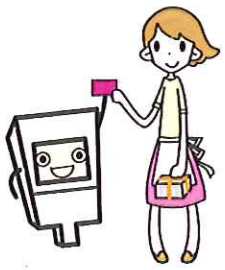
ポイント紹介をしたい

ポイント紹介をする場合は、

①右の画面の「ポイント照会」を押す。
② IC カード読み取り機にカードを置く。

という手順で、現在の累積ポイントが確かめられます。





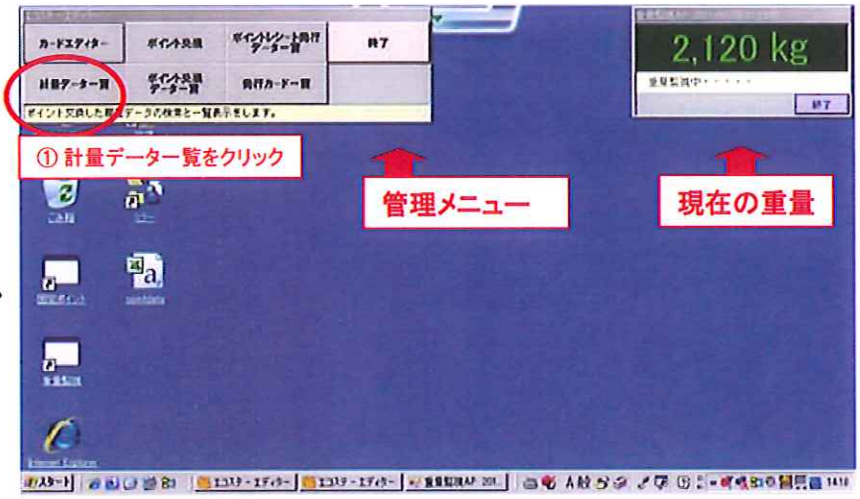
管理端末

計量データの調べ方

持ち込まれた古紙の重量や件数等を、期間を区切って検索することができます。

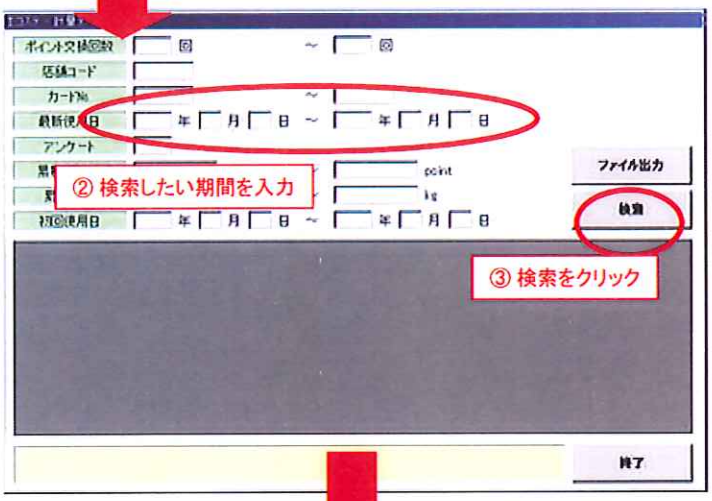
パソコンを立ち上げます。

（右の画面→）
右上にコンテナの総重量、
左上に管理メニューが表示されます。



計量データを調べるには、
上画面 ① の「計量データ一覧」を
クリックします。

検索画面が開きます。



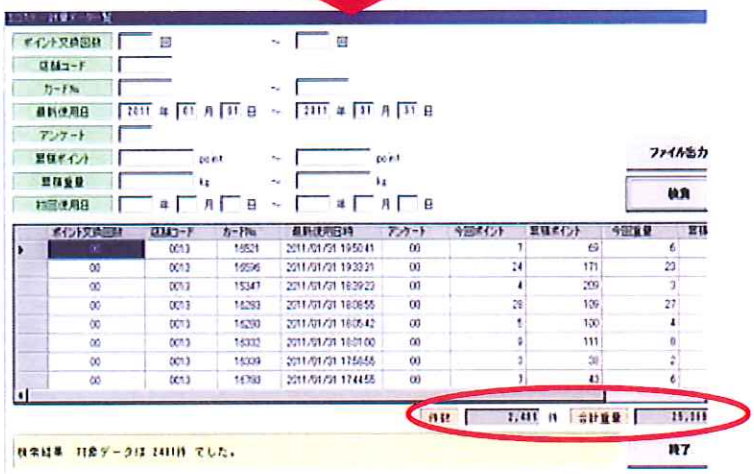
たとえば、今日の持込量を知りたい場合、

② の最新使用日の欄に
2011年●月▲日～2011年●月▲日
（どちらにも今日の日付）を入力して、

③ の検索をクリック。

④ に検索結果の
合計件数と合計重量が表示されます。

たとえば、12月1日～12月31日の1ヶ月間の持込量を知りたい場合、最新使用日の欄に12月1日～12月31日、と日付を入力し、検索をクリックすれば、一覧が表示されます。



④ 検索結果と合計件数＆数量を表示

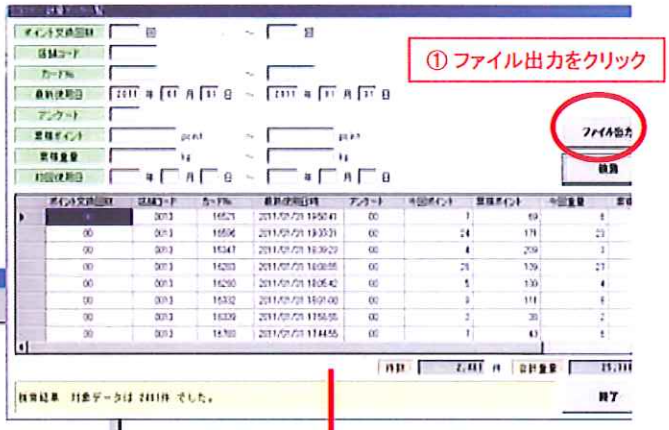
管理端末

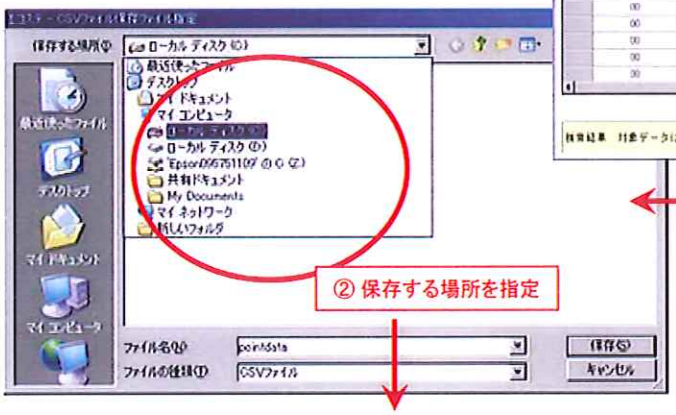
計量データの出力

前ページで検索した計量データをエクセルファイルとしてパソコンに保存します。

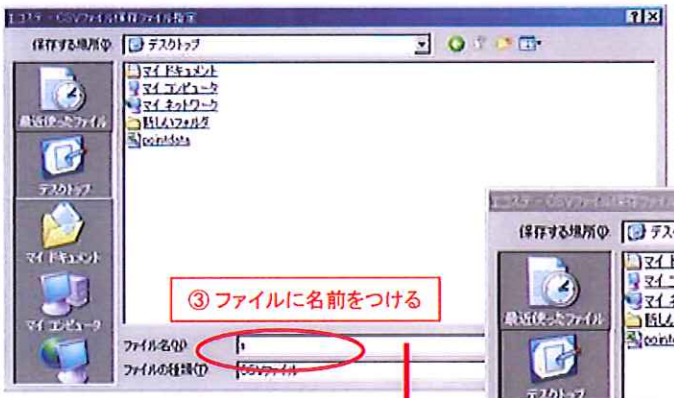
検索後、
→① のファイル出力をクリックします。

↓②の画面が開くので
保存する場所を選びます。
（今回はデスクトップに保存します）

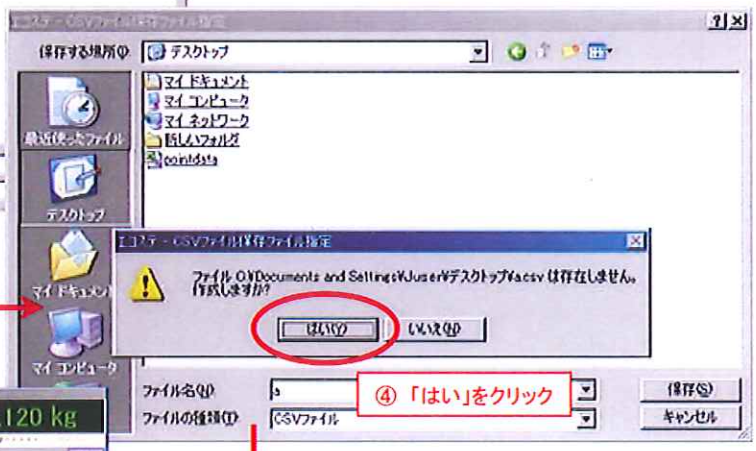




←③ 保存するファイルに名前をつけます。
（今回は"a"とつけましたが、
任意の名前　で問題ありません。）



↓④ ファイルを作成しますか？ と
聞かれますので、「はい」をクリックします。

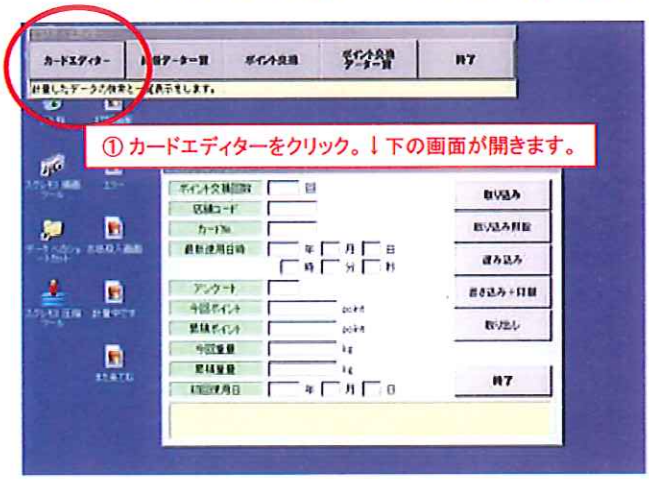


←⑤ デスクトップにエクセルファイルが
出力されます。

管理端末

ポイントの付加

ポイントの付加などカードの書き込みや変更、メンテナンスが行えます。



例えば、
「古紙を入れたのにポイントがつかなかった！」
といったお客様がサービスカウンターに来られた場合。

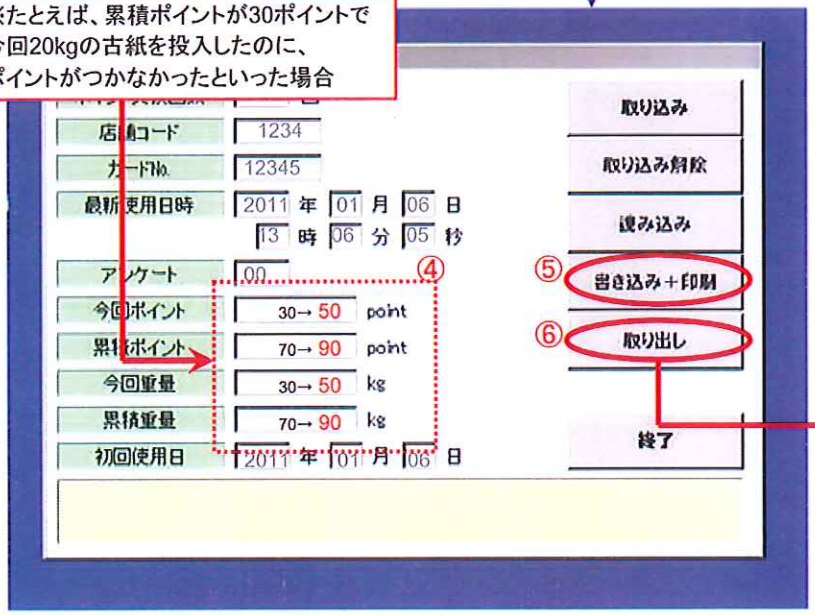
① カードエディターをクリックして開きます。

②「取り込み」をクリックして
ICカード読み取り機にカードを置きます。

③その後、読み込みをクリックすると
現在のカード情報（初回使用日や
ポイント数など）が表示されます。

カード情報を書き換えます

※たとえば、累積ポイントが30ポイントで
今回20kgの古紙を投入したのに、
ポイントがつかなかったといった場合



④今回ポイント・累積ポイント・
今回重量・累積重量の欄に、
それぞれ20ポイント（20kg分）
をプラスした数値を入力します。

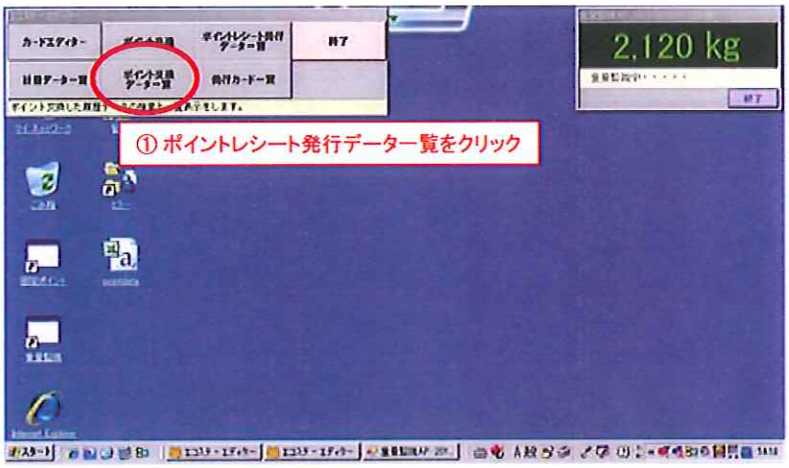
⑤入力できたら、書き込み＋
印刷をクリックします。

⑥最後に取り出しをクリックし、
カードを排出します。

管理端末

ポイント交換データ検索

商品券交換用レシートの発行枚数や履歴、一覧などを検索できます。



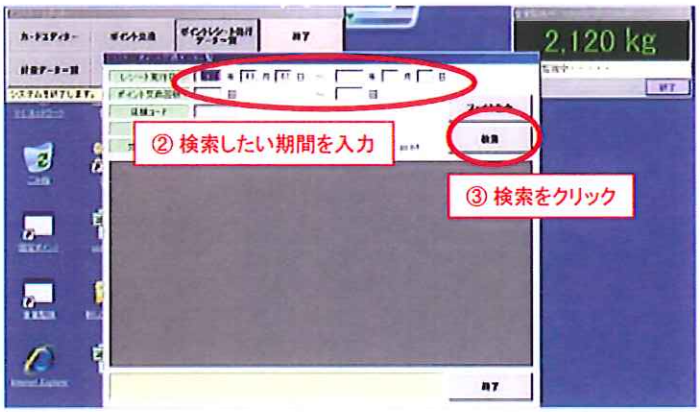
レシートの発行枚数を調べるには、
①「ポイントレシート発行データー覧」
をクリックします。

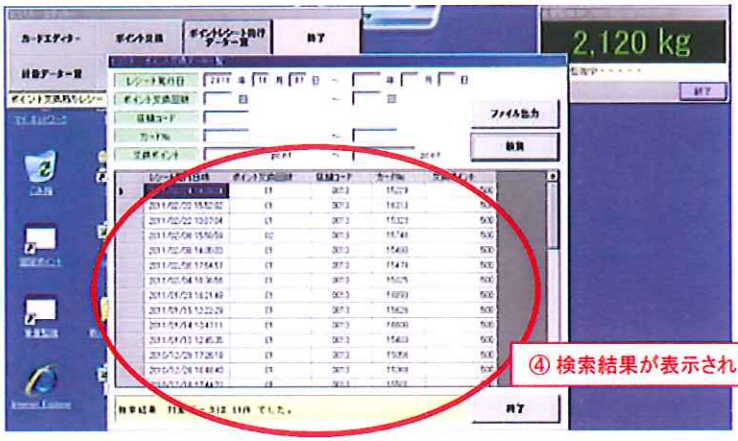
検索画面が開きます。

たとえば、
オープン日から今日までの
レシート発行枚数が知りたい場合、

②「レシート発行」の日付欄に
オープン日を入力します。
（今回は仮に2011年3月2日とします）
右の日付は、入力しなければ自動で
本日までの検索になります。
期間を切りたい場合、例えば3月中など
であれば、2011年3月31日と入力。

③の検索をクリック。



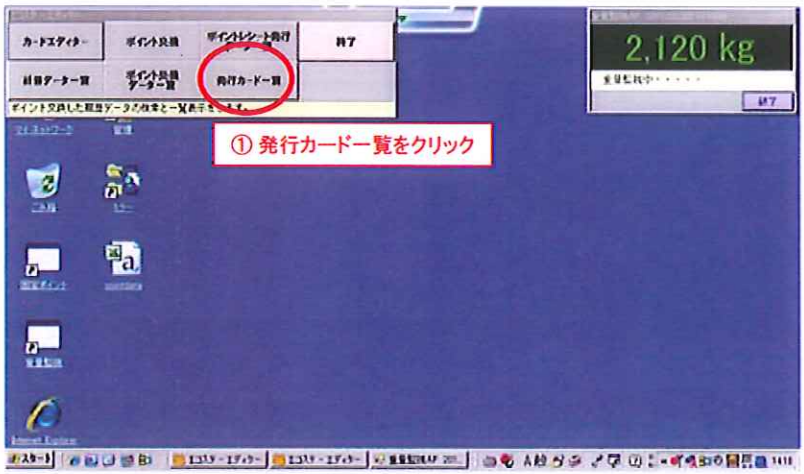


④に検索結果が表示されます。

管理端末

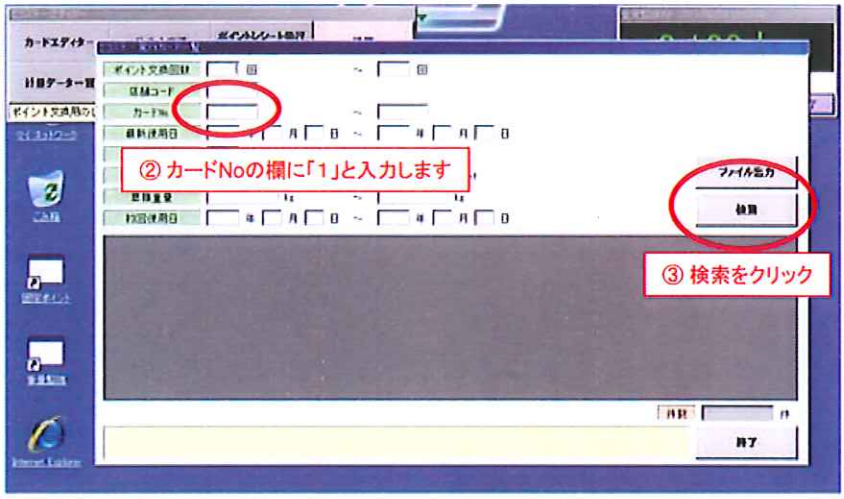
発行カードー覧

発行カードの検索や、発行カード総数の一覧／検索ができます。

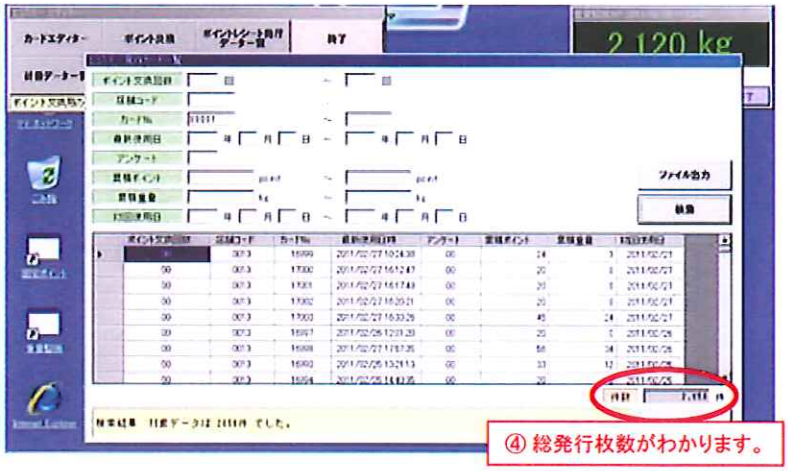


新規で発行されたカードの枚数を
調べるには、
① の「発行カードー覧」を
クリックします。

検索画面が開きます。



②の「カードNo」の欄に「1」と入力し、
③検索をクリックします。



④ カードNo.1（1枚目のカード）から
現在までに発行されてる
カード情報が表示されます。

（右の画面では、
発行総件数は2058件＝2058枚です。）

管理端末

コンテナ情報のデータ更新

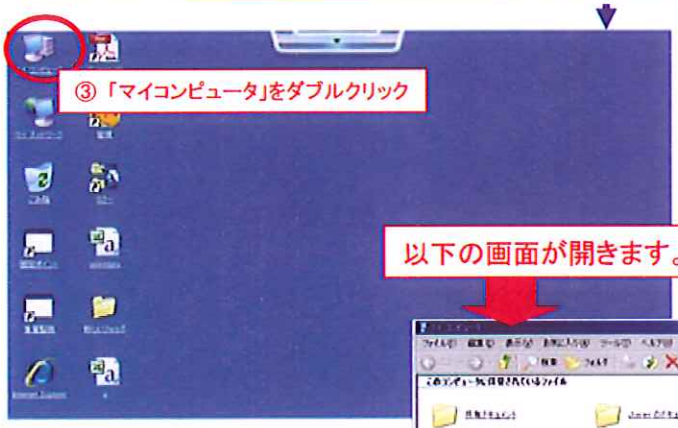
サービスカウンター内のパソコンは、無線LANによってコンテナと情報を共有しています。
最新の情報への更新方法を説明します。

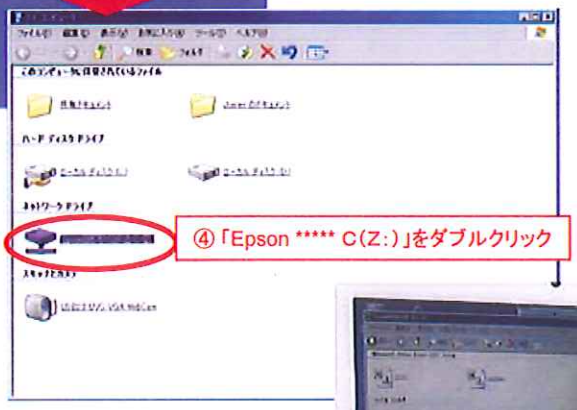
① の「ミラー」アイコンをダブルクリックします。

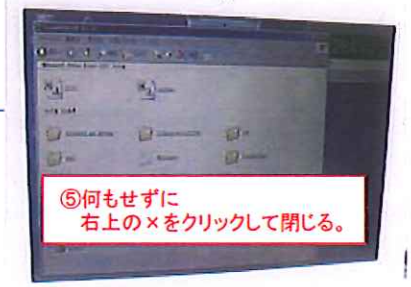
メニューバー（画面上の部分）の中にある
② の「今すぐ更新」をクリックします。

これで最新の情報に更新されました。
右上の「×」で画面を閉じてください。

以上の手順で更新されない場合







③ の「マイコンピュータ」アイコンを
ダブルクリックします。

ネットワークドライブの
④ 「Epson095751109 のC(Z:)」を
ダブルクリックします。
（Epson以下の数字はパソコンに
よって数字が違う場合があります）

⑤ フォルダ内が表示されますが、
何もせずに、画面を閉じます。

手順①～②を再度、行ってください。
最新データに更新されます。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記の項目をお確かめ下さい。
これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状の場合はお問い合せ下さい。
その他、お客様からの質問に対しての回答主例を記載しております。

	こんなときは	原因・対処法	ページ
カード	新規のお客様にてカードエラーで利用できない。	カードホルダー内のカードストック切れの可能性があります。未使用カードを補充してください。	3
	カード印字がうすい、又はかすれている。	カード不良、汚れ、システム異常が考えられます。カードリーダーから取り出し作業を行い、清掃キットによりクリーニングを行ってください。	4
	カードが詰まって出てこない。	カードリーダー内ロックを外して取り出せます。	4
	間違ったカードを入れてしまった。	磁気カードの場合は、何度か読み取り作業を繰り返したあと、自動的に排出されます。	5
	カードにポイントが付加されない、されなかった。	カード挿入前に古紙を投入した可能性が御座います。予備システム端末にてポイントを付加してください。	8
	カードの有効期限は？	無期限でお使いいただけます。	
	複数枚のカードのポイントは合算できるか？	ポイントの合算は基本的にできません。お一人様1枚でお使い下さい。	
	規定ポイント達成時のカード印字状況は？	規定ポイントが差し引かれて印字されカードとレシートが同時に排出されます。例えば規定ポイント500ポイントの場合、512ポイントならば、12ポイントのカードと500円分の商品券（金券）のレシートが排出されます。	

	こんなときは	原因・対処法	ページ
コンテナ	投函できる種類は？	新聞、チラシ、厚紙、箱、書籍など。段ボール以外は回収させて戴きます。	5
	新聞雑誌など、種類別に分けなければいけない？	その後の仕分けを迅速に行うため、出来る限り分けてください。	5
	古紙の出し方は？	出来る限り紐、もしくは紙袋等でまとめてください。	5
	古紙投入コンテナの満杯確認は？	サービスカウンター等に設置しております付属の予備システムでリアルタイム重量が表示されています。又、回収業者様により適正サイクルにより回収いたします。	6
	大量に持ち込んだが途中で画面が戻り、ポイントが付かなかった。	投入に時間がかかり規定時間オーバーでリセットになった可能性があります。予備システム端末にてポイントを付加してください。	8

故障かな？と思ったら

	こんなときは	原因・対処法	ページ
エコステ本体	電源のon off は？	自動タイマーで起動、終了します。扉の解錠、施錠のみ行ってください。	
	音声案内が聞こえない、 又はうるさい。	エコステ下部内のスピーカーで調整できます。	
	画面が黒くなり 文字が見えなくなった。	エコステ画面が陽に当たってませんか？画面が直接当たらないように一旦布や段ボールなどを被せて10分程様子をみてください。今後の対策として垂れ幕などの設置にて、陽が当らないようにしてください。	
	利用方法は？	現場にてモニター説明表示及び、POP(マグネットパネル)にて案内しております。場合により、お客様への説明をお願いいたします。	2
	朝一番のシステムが起動しない。	電源コンセント抜け、起動タイマーの操作や設定不良やシステム異常など様々な要因が考えられます。基本的に電話対応にて処置。	
	レシートが詰まる。	レシートの先端が湿気等により詰まり、出てこなくなっている可能性が御座います。レシート自体が頻繁に排出されることがないため、カードメンテナンスの際に端末の開閉作業を行って下さい。	3
	画面がフリーズして動かない。	キーボードを取り出し、[Ctrl]＋[Alt]＋[Delete]を同時に押し、[タスクの終了]をクリックします。 上記の操作で回復しない場合は、本体のコンセントを抜いてください。	5

	こんなときは	原因・対処法	ページ
その他	カード利用状況が見たい。 (利用者数、持込量等の各累積データ等)	予備システムにて管理機能を搭載しております(現場でも可) エディター機能を使って各種データの閲覧から編集まで簡単に行えます。 (エクセルデータとして集計処理も可)	7
	故障時のポイント付加の対応は？	現場での対処を行っていただいた後、長時間復旧の見込みがないと判断した場合、応急的に予備システムを稼働することができ、一定のポイントをカウンター等で付加することが出来ます。	9
	ポイント交換の時期、 回数の不正疑惑発生。	古紙以外の重り、体重かけ等不正利用の可能性が考えられます。 当ポイントシステムの特性上、現状防止策は無いので基本、通常通り対応してください。交換サイクルが6ヶ月以上なので、それ以上の交換があればほぼ不正と断定できます。又、前例として不正を行っているのは中・高校生がほとんどで、正常利用での交換は皆無です。つまり中高生が交換にくる＝不正とも言えます。 予備システムにてカードデータ照会や監視カメラ映像のチェックなども可能です。連絡先を聞く等も有効です。犯罪の抑止力をさらに高める方法を検討中です。	
	ゴミやカン、びん、ペットボトル、段ボール等のポイント外資源の投函。	お客様の確信犯かと思われます。 現状あまり御座いませんが、監視カメラの設置や極力、人の目が届く場所に設置をする等をして抑止力効果をだす。	